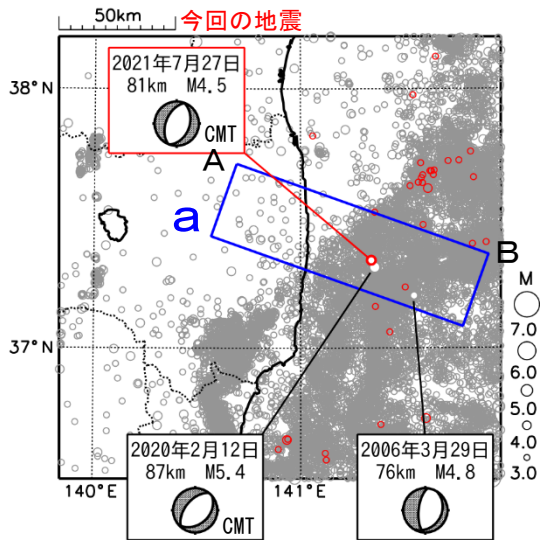
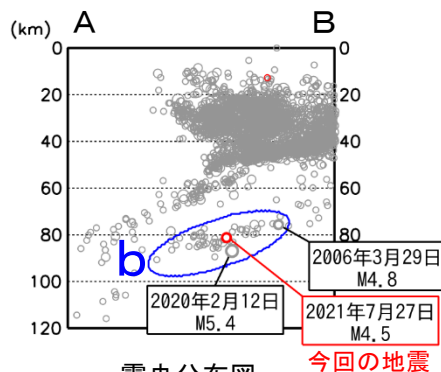


7月27日 福島県沖の地震

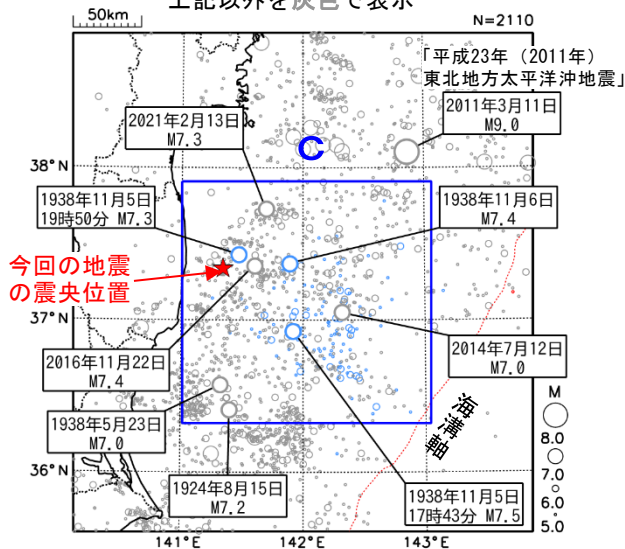
震央分布図
(1997年10月1日～2021年7月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
2021年7月に発生した地震を赤色で表示



領域a内の断面図 (A-B投影)



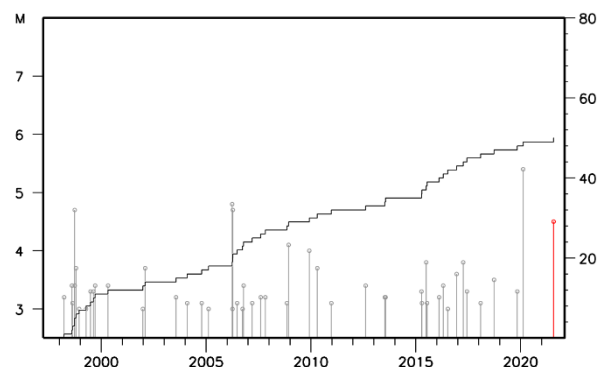
震央分布図
(1919年1月1日～2021年7月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
1938年11月5日～同月30日の地震を青色、
2021年7月に発生した地震を赤色、
上記以外を灰色で表示



2021年7月27日05時19分に福島県沖の深さ81kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に張力軸をもつ正断層型で、太平洋プレート内部(二重地震面の下面)で発生した。

1997年10月以降の地震活動をみると、今回の地震の震源周辺(領域b)ではM4.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震(最大震度5)が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm(全振幅)の津波を観測した。その後、福島県沖で地震活動が活発となり、この地震を含め同年11月5日から11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図

